

小学校で火災訓練！ - 西日本防災システム

2013 01 24

1月16日

宮崎県日南市の飢肥小学校で火災訓練が行われました。
子供達がいざという時の避難の方法などを学んだようです。

火災訓練は毎年空気が乾燥するこの時期に行われていて、16日の訓練には全校児童およそ300人と教職員20人余りが参加したそうです。大勢ですよね！ **みんな大変だったね！**

訓練は”校舎の3階の理科室から出火！”という想定で行われ、校内放送で火災の発生が伝えられると、教室にいた児童達は帽子をかぶったり、煙を吸い込まないようにハンカチを口や鼻にあてたりしながら、先生の指示に従って避難を開始していました。上履きのまま走って校庭に集まり、3、4分余りで全員が避難を終えることができました。

このあと、校庭では防災設備会社の社員から消火器の使い方が説明され、児童の代表3人が消火器で実際に燃えている材木の火を消す体験をしました。この消火作業を体験した4年生の男子児童は「消火器は重くて使うのは難しかったですがうまく火が消えて良かったです」と話していたそうです。子供達の消防訓練は将来必ず役に立つ日が来ると思います。

真新しい頭脳に鮮明に訓練の記憶が残されていくことを願っております。



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 